

長土地区
 から こんにちは
 今月の 気になる人



大杉支所管内より

孫の成長が楽しみ

三谷よし子さん (57)
 孫：心優ちゃん (11)

お孫さんの心優ちゃんと仲良く肩を寄せ合っている笑顔が素敵な三谷さん。看護師として長年色々な場所で勤務し、多くの人を救ってきました。もともと大豊町穴内出身の三谷さんは、現在地元の病院で勤務しており、地元で働ける幸せを噛みしめています。お休みの日には、地区の婦人会活動や趣味だという旅行を楽しんでいます。最近、心優ちゃんの成長がとても楽しみだそうです。

長岡支所管内より



お父さんお手製遊具で遊びます

土居せらちゃん (9)
 結奈ちゃん (6)
 夏寧ちゃん (4)

しっかり者の長女せらちゃん、おてんばな次女の結奈ちゃん、甘えん坊な三女の夏寧ちゃん。性格はみんなそれぞれですが、とても仲良しな3姉妹です。せらちゃんは、最近「鬼滅の刃」を見ることにはまっていて、オープニング曲のピアノ演奏を練習しています。次女の結奈ちゃんもピアノを習っており、音楽が大好きなお父さんの影響を受けているそうです。ご自宅の庭にはお父さんが手作りしたブランコや砂場や鉄棒が並び、そこで遊ぶのが夏寧ちゃんは大好きだそうです。これからも3人仲良く過ごしてね！

岡豊支所管内より



棚田から落ちてきたライス

飼い主：岩崎美知子さん
 ペット：ライス (5)

5年前の春に、棚田で田植えの準備をしていたお父さんの目の前に突然落ちてきたという雑種のライス。近くに親もおらず、1匹で寂しそうに鳴く姿が可哀そうになり家に連れて帰るのがきっかけです。今ではとても元気になり、息子さんが四方竹の収穫に行くときは軽トラの後ろに真っ先に飛び乗るほど、家族と一緒に大好きです。長年飼っていた愛犬が亡くなった悲しみでふさぎ込んでいた岩崎さん一家の目の前に突然現れたライスは、かけがえのない大切な存在です。



大杉支所管内より

出会えた人々のおかげ

丁野知夫さん (91)

45歳の時、高知市にある球根会社の創業者に勧められたことがきっかけで花き農家になった丁野さん。はじめはフリージア、オランダ産鉄砲ユリから始め、最近では千両を栽培しています。嶺北地域の標高の高さを利用して栽培される千両は、色鮮やかで市場からも好評です。花き農家の前は、山を開拓して苦勞の末、養蚕で生活できていたという丁野さん。「今まで出会ってきた人のおかげでここまでこれた」と話し、チャレンジし続けることの大切さを教えてくれました。



十市支所管内より

自然豊かな地元で温灸院

森尾秀基さん (70)

夢だった教員として神奈川県で37年間化学を教えてきた森尾さん。50歳の時に鍼灸師を志し、免許を取得後、定年を機に地元へUターン。実家を建て直して開業しました。施術方法は、患者の容体を聞き、体の不調を感じる箇所に鍼やお灸を施します。効果がすぐに表れて身体が楽になるため、患者さんに喜んでもらえることが多く、そんな時が嬉しいそうです。また、農産物も多種類栽培しており、十市の直販所「ごとおち市」にも出荷しています。「自然豊かな地元はいるだけで癒される」と、笑顔で話してくれました。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 南国市地域

うなぎの販売



うなぎを炭火焼きするかざぐるま市運営委員

7月21日の土用の丑の日、南国市の直販所「かざぐるま市」でうなぎの店頭販売が行われました。かざぐるま市運営委員会やJA職員が早朝から火を起し、駐車場南のテラスでうなぎの炭火焼を作りました。うなぎは春野産で、店内入り口には香ばしい香りが漂っていました。一枚ずつ焼き色を見ながら裏返し、専用のタレにつけてもう一度焼いて完成です。今年は新型コロナウイルス対策のため、うなぎの数は少なめに、販売時間の短縮に努めました。

3 れいほく地域

ハーバリウムを作ろう！



ボトルにドライフラワーを詰める参加者

女性部れいほく地区は7月13日、第13回れいほく寺子屋を開き、参加者31人がハーバリウム作りを体験しました。第13回目となる今回は、女性組織協議会フレッシュミズ部会副部会長の有澤喬子さんを講師に招き、説明を受けながらドライフラワーをボトルに詰めていきました。参加者は、ボトルや素材から自分の好みに合ったものを楽しそうに選び、どうレイアウトすれば綺麗にみえるか、何度も草花を出し入れしながら、納得のいくまで作業しました。

6 れいほく地域

土佐甘とう生産者が津野山を視察



ほ場を視察する甘とう生産者ら

れいほく園芸部開発部会の土佐甘とう生産者は7月30日、津野山管内へ土佐甘とうの視察に訪れました。津野山土佐甘とう部会は、土佐甘とうの夏秋産地をリードする存在であり、れいほくは6回目の視察となりました。視察先ほ場では、篤農家から増収に向けた整枝方法や灌水管理、病害虫対策について説明を受けました。話を聞いた生産者は「1日に10アールあたり8tの灌水量に驚いた。帰ったら早速灌水回数を増やしてみる」などと、それぞれの課題を持ち帰りました。

4 南国市地域

米の集荷・検査スタート



米袋から採取した米を検査する検査員

南国市管内で2020年産早場米の集荷が始まりました。同管内は早場米の産地で、極早生品種の「南国そだち」など管内全体で8万袋の集荷を見込んでいます。検査は農産物検査員が整粒や形質、被害粒などの品位判定を行い、等級を決めます。今年は近年になく長引く梅雨の間合を縫って早めに刈り取った農家もあり、青未熟粒も確認され、収穫量に影響が出ることが心配されています。早期米の検査は管内の5カ所で8月下旬まで行われ、9月末には中生米の集荷が始まります。



スクリーンの写真をもとに説明する西本さん

1 南国市地域

水稻農家が国府小学校に出前授業

南国営農経済センターは7月20日、南国市立国府小学校の5年生16人に水稻の出前授業を開きました。JA職員と給食米の生産をする西本良平さんが講師を務め、農作業の移り変わりやこれからの農業について伝えました。西本さんは、南国市成合でヒノヒカリを30アール栽培しています。米の給食が始まった24年前から自身の棚田に児童を招待していましたが、今年はコロナ禍や水不足で田植えができず、出前授業という形をとりました。授業では、スクリーンに1960年代と現代の稲作の写真を映しながら収穫までの作業の違いを説明。馬から機械に作業が変わったことで労働力や時間が抑えられ、10アールあたりの稲作にかかる時間は4分の1にまで減ったことや、ドローンなどのスマート農業についても説明しました。最後に西本さんが、「給食で食べるお米が好きなん？」と呼び掛けると全員が「はい！」と元気に笑顔で手を挙げました。



参加者に料理を運ぶ女性部員

2 れいほく地域

たべてのんでかざってランチ会で交流

女性部れいほく地区の「牛のうどん屋さん」グループは7月6日、れいほく営農経済センター2階ホールで地元野菜をたっぷり使ったランチ会を開きました。JA職員や行政など計54人が参加し、女性部の手料理を味わいました。同グループは月に1回、旧JA相川事業所を借りてランチバイキングを開いていましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、2月から営業を中止しています。同日は、感染防止を徹底しながら、地元の農畜産物を消費してもらいたいという思いから実現。部員らは、早朝から「あかうしの焼肉」や「土佐甘とう肉巻き」などデザートを合わせた計15品を調理。農産物はすべてA品を使用した豪華ランチが振舞われました。会場では、来場者同士の接触を減らすため、従来のバイキングではなく、料理は1品ずつ部員が席に運んで対応しました。帰り際には、れいほく産の米ナスや土佐甘とう、ぜんまいなどの農産物や、ユリがお土産として手渡され、参加者は笑顔で受け取っていました。

えいのう〜



れいほく地域より ■ れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

秋肥をやりましょう

ユズなどかんきつ類は「表年」、「裏年」が出やすい品目であるため、秋肥は重要な施肥作業となります。

目的

- ・着果負担によって低下した樹勢の回復
- ・翌年の発芽と開花の準備
- ・耐寒性の強化 など

●肥料の吸収はどのようになるの？

肥料 40% ⇒ 葉や果実、枝など
 60% ⇒ 次年度の発芽や開花のエネルギー源、耐凍性の向上など

秋肥が少ないと冬期に寒害を受ける可能性が高くなり、寒風害を受けると落葉します。また、葉が凍結すると葉色が緑色になり※1下垂（かすい）します。被害が大きい場合、葉が黄化し、落葉に至ります。

秋肥により吸収された養分は樹に蓄えられ発芽や開花のエネルギー源となりますが、養分が少ないと発芽がスムーズに行えず、※2新梢（しんしょう）が伸びなくなることや、着花率低下などの影響がでて、収量の減少につながります。

※1（下垂）・・・垂れ下がること ※2（新梢）・・・今年伸びた枝

●どんな肥料をやったらいいの？

速効性の肥料を使用してください。窒素成分で9kg〜10kg / 10アール施用

例) 土佐ゆず化成 (12-8-10) であれば10アールあたり約80kg (4袋) 65本/10アールだと1本あたり約1.2kg施用

●いつ施肥したらいいの??

カラタチ台木の場合、地温12℃以下になると急激に吸肥・吸水能力が低下します。肥料は施用して樹体に吸収され、利用されるようになるまで1カ月程度を要します。本格的な冬が到来するまでに樹体に養分を蓄えておきましょう。



GAP 掲示板 vol.6

今月の優良事例

大豊町:ミニトマト農家 「農作業事故を防ぐ」



- 優良ポイント①:**
作業機械についた泥などの汚れを落とし、清潔に保っている。
- 優良ポイント②:**
作業機械は壁側に並べ、整理・整頓して保管している。

南国市地域より ■ 南国営農経済センター 営農指導課 0881-8631-2415

小ナスの栽培管理について



南国営農経済センター 営農指導課 内田 史保

- 追肥 追肥は7〜10日毎に10アール当たり窒素成分量で0.7〜1kg程度を目安として施用し、樹勢や花色などをしながら適宜調節します。
- 誘引 第一分枝以下の側枝は晴天の日に早めに除去します。分枝は受光態勢を良くするため、曲張させてU字型にすることを基本とします。
- 摘葉、整枝 果実の着色促進、脇芽の発生を促すために密生葉、日陰葉を除き、受光態勢をよくします。側枝は、花の上の葉1枚残して除去し、収穫と同時に芽切り返しをします。
- 花抜き 小ナスの管理で重要な作業です。花弁を取る時期が早すぎると傷害になり品質が低下するので、花弁がしぼんでから花抜きを行います。

冬キャベツの栽培について



南国営農経済センター 営農指導課 森 圭吾

- 品種 キャベツは、ある一定葉齢が進むと、低温にさらされることで花芽分化します。その感応温度は品種によって大きく異なるため、定植時期に応じた品種選定が必要となります。
- 定植 畦幅150cm、株間32〜35cm、条間45cm、2条千鳥植えで10アールあたり3800〜4000株が目安となります。
- 追肥 定植から収穫までの期間が長いので、追肥は3回ほどに分けて行います。1回あたりの施肥は燐加安14号または園芸化成S550などを10アールあたり20kgを目安とし、過剰施肥に注意します。
- 病害虫 ・こぶ病 土壌、または河川水により伝播します。ネビリユウなどの薬剤を土壌に散布してよく混和します。
- ・菌核病 生育遅延などで発生が多くなります。発病部には白いカビが発生し、やがてネズミの糞のような菌核を作ります。
- ・アブラムシ類 結球はじめに発生すると、結球の中に入れて入り込むことがあります。早めの防除が必要です。
- ・アオムシ 葉を食害します。ほ場にモンシロチョウが盛んに飛ぶようになれば要注意です。
- 施肥 定植10日前までに完熟堆肥、苦土石灰、肥料を施用してください。土壌の状態にもよりますが、標準で10アールあたり完熟堆肥2000kg、苦土石灰120〜180kg、FTE入野菜名人160〜200kgを目安とします。
- 収穫 球が充実して締まってきたら収穫します。1球あたりの重量1.2〜1.3kgを目安として収穫します。収穫方法は球を斜めに傾け、外葉を押さえつけて隙間を作り包丁などで切り離します。

農産物栽培講習会のご案内

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

日時内容
令和2年9月16日(水)
13時30分〜15時20分

きゅうり
13時30分〜14時

キャベツ
14時10分〜14時40分

肥料について
14時50分〜15時20分

場所
JA高知県南国営農経済センター2階
(南国市上野田303-1)

講師
JA営農指導課職員
※参加ご希望の方は9月15日(火)までに、JA高知県南国営農経済センター 営農指導課 (0881-8631-2415) まで連絡をお願いします。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

直販所巡りは貴重な情報で、手元に保管しておき、その方面に行つたときは、立ち寄り先に必ず含めるようにしています。
(十市支所・76歳)

▼直販所巡りのページは見ているだけで楽しいですよ。JAにここの市の「黒糖あいす」はここでしか購入できないレア商品だそうです。ぜひ、幡多地区にお立ち寄りの際は、足を運んでみて下さい。

季節の食材で手軽にできる和の菓膳は勉強になりました。毎月パスルを解くのが楽しいです。
(岡豊支所・65歳)

▼日頃の規則正しい生活が免疫力を高める第一歩ですね。家の光図書は購読可能ですので、希望される場合は、お近くの支所にお声がけ下さい。

若い人が農業を継ぐことは嬉しいですね。外国産ではなく、国内産の食材が増えてほしいですね。いつも産地のオススメ楽しみにしています。これからもよろしく。
(長岡支所・68歳)

▼父親の背中を見て就農を決意した長野さん、素敵でしたね。国内産の農畜産物を私たちもどんどん消費しましょう！

トサージュビーフを早速Aコープで買って食べました。柔らかいのにお肉の味が濃くてとっても美味しかったです。お高いですが、少しの量で満足できました。外食が減ったので、その分お家で普段より少し良い食材を買って食べています。次は何を買おうかな。
(れいほく支所・36歳)

▼早速購入されたのですね！羨ましいです。引き続きR15ランクが出るのが待ち遠しいですね。お家ははんをより充実させましょう！

定年退職して何かチャレンジしようと思い、自動車学校に入校して自動二輪免許を取得しました。今は家の周辺を走り回っています。次の目標は九州・北海道ツーリングです。
(れいほく支所・66歳)

▼いくつになっても挑戦し続けることは楽しいですよ！目標が早く叶いますように！

川柳

南風 鼻面そろう 牛舎かな

(れいほく支所・48歳)

▼想像したらとても可愛かったです。牛も人も風邪を引かないように！

孫の式(結婚式) 早く消えてね
コロナさん

(三和支所・89歳)

▼お孫さんのウエディング姿を1日も早く見られたらいいですね。

南国

棚卸実施による営業時間変更

9月30日(水)の棚卸実施のため、下記店舗の営業時間を変更となります。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

部署	30日(水)	
	午前	午後
配送センター	8:00~15:00	臨時休業(棚卸)
南部営農センター	8:30~15:00	臨時休業(棚卸)
長岡経済課	8:30~15:00	臨時休業(棚卸)
十市経済課	8:30~15:00	臨時休業(棚卸)
JAグリーンなんごく	臨時休業(棚卸)	
Yショップ久礼田	臨時休業(棚卸)	
ごとおち市	9:00~14:00	臨時休業(棚卸)
日章給油センター	7:30~20:00(通常営業)	
長岡給油所	8:30~15:00	臨時休業(棚卸)
十市給油所	8:30~17:00(通常営業)	
車輛センター	8:30~15:00	臨時休業(棚卸)

お問い合わせ先 南国営農経済センター購買課
(TEL: 088-863-2413)

土長地区本部(信用共済部)より 年金友の会・共済億友会の皆様へ (十市・長岡・南国・れいほく地区)

コロナウィルス感染症への未然防止策として、令和2年度各地区恒例行事等を残念ながら自粛いたします。今後コロナウィルスの状況を鑑みて行事等再開・検討いたしますので、もうしばらくお待ちください。

JA高知県オススメ商品 小夏じゅーす

高知県産の小夏果汁をたっぷりと使用し、甘酸っぱい飲み口に仕上げました。暑い季節はもちろん、オールシーズン爽やかにいただけるドリンクです！

内容量 280ml 取扱店 とさのさと、風の市、かざぐるま市

お問い合わせ先 高知県農業協同組合れいほく柚子加工場
(TEL: 0887-73-0080)

